

# 平成 30 年度ブロック研修会報告書

ブロック名 北海道

平成 30 年度ブロック研修会の実施結果について、下記のとおり報告します。

研修テーマ	地域に責任を持った活動の強化
開催日時	平成 30 年 9 月 1 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分
会場	名称：WEST 19 住所：札幌市中央区大通 19 丁目
参加人数	(88 人) ※講師・発表者・運営役員・研究報告者を含む
研修の概要	北海道ブロック研修会 1 全国保健師長会平成 30 年度活動方針説明 保健師長会活動のスライドショー (40 周年記念作成) 全国保健師長会 副会長 山野井 尚美 氏 2 研究報告 平成 29 年度地域保健総合推進事業費研究事業結果報告 報告者 調査研究員 築場 玲子 氏 3 講演 『健康データを活用した健康課題の抽出と効果的な ポピュレーションアプローチについて～』 講師 立命館大学 衣笠総合研究機構地域健康社会学研究センター 教授 早川 岳人 氏 4 グループ別意見交換
参加者の感想 など	○会の DVD 視聴、活動方針の説明や研究報告について直接話を聞くことで会への理解を深めることができた。 ○研究報告を受け、災害時の準備の見直しの必要性や平時活動の重要性について学ぶことができた、また独自のマニュアル作成ができておらず、会のマニュアルの改訂を待っている、などの意見が多数聞かれた。 ○講演「健康データを活用した健康課題の抽出とポピュレーションアプローチ」については、具体的でわかりやすい内容であった。データ分析や見せ方、住民主体の活動、ポピュレーションアプローチの大事さなど、再認識したとの意見が多かった。 ○引き続き行ったグループワークでは、講義内容について互いに深めあうことができた。また、職場で取り組みそうなこと、すぐに取り組めることなどの整理ができたり、管理職グループでは、それらを活用した人材育成について考えることができた。 ○様々な自治体の状況を知る機会ともなり、講義や意見交換を含め満足度の高い研修となった。